

2024.春号

さんろくご つうしん

3

6

5

病院理念) あなたとずっと「いきる」を考える

日通信

私達、いち樹会は地域に根差した基幹病院を目指しています

社会医療法人 いち樹会 尾中病院
通所・訪問リハビリテーション室

ケアマネセンターTONTON横 交流スペースにて
ONAKA教室始めました



**ご近所福祉サロン
TONTONクラブ主催**

※ご近所福祉サロンは宇部市と宇部市社会福祉協議会
が推奨している事業の1つで
身近な地域の集いの場です



01

毎月 第2・第4 土曜日

10:00~11:30

プログラムの内容は例えれば、

02

**様々なプログラムで
楽しんで頂きます**

① セラピストによる
健康体操

03

**子供から高齢者まで
どなたでも歓迎！！**

② 介護スタッフによる
アロマを使った
リラクゼーション

③ バランス体験

④ 脳と体を繋げるゲーム
などなど

参加費：100円

尾中病院 通所・訪問リハビリテーション
空き情報

通所：事前相談にてご案内

訪問：空き枠拡大中のため要相談

見学対応・事前訪問実施中
お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先：TEL 0836-35-0345

FAX 0836-38-8881

新年度を迎えて ご挨拶



これからも

早いもので、移転から4年・・・関係各所皆様のご理解・ご協力に感謝が尽きません。

今年度は、当法人も設立70周年と節目の年となり今後10年20年先と未来を見据えたサービスについて考えています。1970年頃より高齢化社会と言われ始め2007年には超高齢化社会となりました。

しかし、介護の仕事を通じ思うのは人はいつまでも活躍したいと願っているという事と時代が変化しても心が通った瞬間に幸せを感じるものだという事です。活躍される場はそれぞれ異なると思いますが、私達が提供したいサービスは、悔いのないようご活躍頂くための支援です。

ご利用者様自身が主役となって生活して頂けるよう環境を整えたり、出来ない部分をサポートしたり、時には一緒に活動したりと幅広いニーズがあるように思います。多様化が求められる時代、私達のサービスも多様で在りたいと思います。

これからも、ご利用者様を始め関係各所の皆様に「尾中を選んで良かった」と思って頂けるよう職員が一丸となって研鑽に務めたいと考えています。

相談員）三戸 亜希子

感謝

これまでご利用者様をはじめ、関係者の方々から沢山のサポートを頂き、充実した日々を過ごしております。

この4年を振り返れば、新型コロナウィルスの蔓延に伴いご利用者様には大変窮屈な思いと多大なご協力を頂き感謝感謝の毎日であったと感じます。

当事業所では、「ご利用者様へ感謝の還元」をテーマに季節ごとのイベントも実施して参りましたが、こちらが企画したイベントにも関わらず積極的にご協力を頂いたこともとても嬉しく思っております。私自身、開設初期の頃より通所・訪問リハビリに携わらせて頂いており、「ご利用者様と創り上げて来た事業所」と自負しております。今後も皆様からのご支援を頂きながら、スタッフ一同ご利用者様へ最高のサポートが出来るよう邁進してまいります。

理学療法士）畠田 有紀

ケアサポーターの1日に密着

ケアサポーター理念

3配りをモットーに
常に利用者さんに寄り添い
安心・安全な空間を提供します

今回はケアサポーターの一日をご紹介します

☆1日の業務の流れ)

8:15 業務日誌作成・お茶準備・機械の点検・電話対応

8:35 朝礼 各スタッフの一日の外出予定を確認し合います

8:40 一斉にスタッフ全員で掃除
機械やテーブル・パソコンもすべて消毒
サービス開始準備

9:00 ご利用者様 お出迎え
体調確認（バイタル測定）
リハビリや脳トレのサポート
売店への付き添いや排泄介助
など様々なサポートを行います！！



12:00~13:00 昼休み



送迎車に乗り
送迎にも行っています



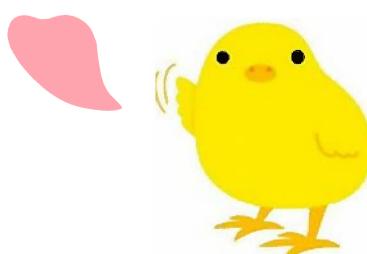
13:30 午前と同様・ご利用者様をサポート



16:15 最終便は、私たちがお送りします！！
片付け・申し送り・個別カンファレンス準備

16:30 申し送り司会・記録・帳票チェック※個別カンファ参加

17:15 勤務終了



今年度も事業所理念である

目・心・気 3配りを心掛け
皆様に楽しい時間を提供したい
と考えています